



令和4年度 弥栄小便り 第08号

1, [令和4年度 弥栄小学校文化まつり] 終了しました。

11月12日(土)、晴れ渡る空のもと標記の会を実施しました。神楽の発表に際しましては、保護者の皆様が着付けの手伝いをしてくださいました。お陰で、児童は自分たちの発表に集中して取り組むことができました。様子や感想の詳細は学級だよりに譲りますが、「真剣に物事に取り組むことの大切さ」「伝統芸能に込められた精神性を理解することの意義」などを実感することができました。ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。



2, [避難訓練] にて

11月17日(木)の業間から3校時にかけて、火災想定避難訓練及び、低・中・高ローテーションで以下のことを学びました。(①「煙の実際・性質」②「校内消火設備の役割」③「避難用はしごの使用法」)災害発生時には、教職員の誘導がない(できない)場合もあります。そんな時にでも「自分の身は自分で守る」ことのできる児童であってほしいと願っています。そのためには、「必要な情報を得ること」「その情報に基づき、迅速で安全な避難行動を行うこと」が何より重要であると再確認しました。



3, [人権・同和教育] に関する授業公開・PTA研修

12月2日(金)、標記の活動を実施しました。「人権」はその名の通り、人が人らしく生活するために生まれながらにして持っている権利のことです。が、無条件で与えられるものでないことは、歴史が物語っています。「先人の弛まぬ努力で勝ち取ってきたもの」とも言えましょう。これからの多様性社会をよりよいものにしていくためにも、大切にしたいものです。

